



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月31日
東

上場会社名 株式会社東邦システムサイエンス 上場取引所
コード番号 4333 URL <http://www.tss.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 村上 宣夫
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 吉田 博英（TEL）03（3868）6060
四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
28年3月期第1四半期	3,228	15.4	354	52.1	357	51.1	237	57.1
27年3月期第1四半期	2,796	26.0	233	102.2	236	101.6	151	133.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第1四半期	19.60		—					
27年3月期第1四半期	12.47		—					

（注）平成26年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
28年3月期第1四半期	8,252	4,868	59.0	401.26
27年3月期	8,340	4,806	57.6	396.17

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 4,868百万円 27年3月期 4,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	0.00	—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	6,017	2.1	492	△6.7	494	△7.2	311	△6.9	25.63
通期	13,000	3.4	1,200	3.8	1,206	3.7	760	14.6	62.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	13,865,992株	27年3月期	13,865,992株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,733,726株	27年3月期	1,733,726株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	12,132,266株	27年3月期1Q	12,132,646株

(注) 平成26年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数（四半期累計）を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
4. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、企業収益や雇用情勢に改善傾向が見られ、緩やかな回復基調が続きました。一方、個人消費は持ち直しの兆しがみられるものの、欧州の債務問題や新興国経済の成長率鈍化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する情報サービス業界におきましては、金融業などを中心に企業のソフトウェア投資は増加傾向で推移しておりますが、IT技術者不足は解消しておらず引き続き人材確保は厳しい状況が続きました。

このような環境のもと、当社は当事業年度を初年度とする中期事業計画（2015年～2017年度）をスタートさせ、①「継続的かつ安定的な事業拡大」、②「ES（社員満足度）の向上」、③「モノ作り力の向上」を重点戦略とした取り組みを始めました。また、営業活動面におきましては既存顧客との取引拡大、新規顧客の獲得及び人材確保について積極的に推し進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は3,228百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益は354百万円（同52.1%増）、経常利益は357百万円（同51.1%増）、四半期純利益は237百万円（同57.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ソフトウェア開発

当社の中心的なビジネス領域である金融系分野の売上高は2,549百万円（前年同期比18.9%増）となりました。大型統合案件や投信系業務の受注が伸びた銀行系業務は610百万円（同31.0%増）、ネット系証券会社の基幹システムやデリバティブ案件の受注が伸びた証券系業務は464百万円（同43.3%増）、基幹システムの保守が拡大した生命保険系業務は609百万円（同23.1%増）と好調に推移しました。また、統合案件やシステム再構築案件を継続受注した損害保険系業務は810百万円（同1.7%増）となりました。

非金融系分野の売上高は593百万円（同5.3%増）となりました。運輸・郵便業務は開発の終了に伴い122百万円（同1.6%減）と前年同期を下回りましたが、福祉系業務が285百万円（同10.4%増）、通信系業務が99百万円（同12.8%増）と伸ばいたしました。

これらの結果、ソフトウェア開発の売上高は3,143百万円（同16.1%増）となりました。

②情報システムサービス等

主たる業務であるコンピュータ運用管理業務は運用の統合化が進み、情報システムサービス等の売上高は84百万円（前年同期比4.3%減）と前年同期を若干下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産、負債及び純資産の状況>

当第1四半期会計期間末における総資産は8,252百万円となり前事業年度末に比べ88百万円減少しております。これは主として、現金及び預金が112百万円、仕掛品が111百万円、繰延税金資産（流動資産）が10百万円、投資有価証券が8百万円増加し、売掛金が329百万円減少したことによります。また、負債合計は3,384百万円となり前事業年度末に比べ149百万円減少しております。これは主として、未払費用が367百万円、退職給付引当金が23百万円増加し、買掛金が18百万円、未払金が85百万円、未払法人税等が163百万円、賞与引当金が179百万円、その他流動負債が84百万円減少したことによります。純資産は4,868百万円となり、前事業年度末に比べ61百万円増加しております。これは主として、四半期純利益237百万円を計上したこと、剰余金の配当により181百万円の減少があったことによります。これらの結果、自己資本比率は59.0%となり、前事業年度末に比べ1.4ポイント増加しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,935,521	5,048,186
売掛金	1,840,209	1,510,956
有価証券	405,782	405,819
仕掛品	8,587	119,817
繰延税金資産	203,326	213,986
その他	63,751	61,172
貸倒引当金	△5,521	△4,528
流動資産合計	7,451,659	7,355,410
固定資産		
有形固定資産	26,180	25,014
無形固定資産	37,553	33,624
投資その他の資産		
投資有価証券	154,303	163,213
繰延税金資産	518,070	522,660
その他	157,581	157,359
貸倒引当金	△4,750	△4,750
投資その他の資産合計	825,205	838,483
固定資産合計	888,939	897,122
資産合計	8,340,598	8,252,532

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	670,019	651,168
リース債務	3,168	3,176
未払金	149,622	64,312
未払費用	109,659	476,877
未払法人税等	309,043	145,518
賞与引当金	360,970	181,611
役員賞与引当金	8,950	—
その他	263,545	178,917
流動負債合計	1,874,979	1,701,581
固定負債		
リース債務	6,440	5,642
退職給付引当金	1,507,721	1,531,366
役員退職慰労引当金	145,066	145,728
固定負債合計	1,659,227	1,682,738
負債合計	3,534,207	3,384,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	526,584	526,584
資本剰余金	531,902	531,902
利益剰余金	4,242,186	4,297,976
自己株式	△545,581	△545,581
株主資本合計	4,755,090	4,810,881
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,299	57,331
評価・換算差額等合計	51,299	57,331
純資産合計	4,806,390	4,868,212
負債純資産合計	8,340,598	8,252,532

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	2,796,938	3,228,097
売上原価	2,292,814	2,588,525
売上総利益	504,123	639,572
販売費及び一般管理費	271,043	285,119
営業利益	233,080	354,452
営業外収益		
受取利息	65	53
受取配当金	1,125	1,495
保険事務手数料	261	246
貸倒引当金戻入額	2,055	993
その他	204	485
営業外収益合計	3,710	3,273
営業外費用		
支払利息	33	25
営業外費用合計	33	25
経常利益	236,756	357,700
税引前四半期純利益	236,756	357,700
法人税、住民税及び事業税	140,345	138,054
法人税等調整額	△54,913	△18,127
法人税等合計	85,431	119,926
四半期純利益	151,325	237,774

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同四半期比（％）
ソフトウェア開発	3,278,768	114.5
情報システムサービス等	84,610	95.7
合計	3,363,378	114.0

- (注) 1 金額は販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比（％）	受注残高（千円）	前年同四半期比（％）
ソフトウェア開発	3,087,488	115.3	2,313,960	100.2
情報システムサービス等	△12,710	—	154,170	92.3
合計	3,074,778	114.7	2,468,130	99.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同四半期比（％）
ソフトウェア開発	3,143,487	116.1
情報システムサービス等	84,610	95.7
合計	3,228,097	115.4

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 当第1四半期累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	
	金額（千円）	割合（％）	金額（千円）	割合（％）
㈱野村総合研究所	1,017,327	36.4	1,198,739	37.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。